

平成27年度 第1回沼田市子ども・子育て会議 会議録（概要）

会議の概要

開催日時	平成27年9月14日（月） 午前10時から11時50分
開催場所	沼田市保健福祉センター 多目的ホール
出席者 ◎会長 ○副会長	<p>【委員】 岡田委員、川端委員、○榎淵委員、後藤委員、◎小林委員、田代委員、千明委員、中澤委員、庭野委員、長谷川委員、藤岡委員、宮田委員、村松委員</p> <p>【市関係者】 下健康福祉部長、西山健康課長、竹之内学校教育課長、木樽学校教育係長</p> <p>【事務局】 後藤子ども課長、小池子育て支援係長、青柳保育係長、金井主任</p>
次 第	<p>1 開 会</p> <p>2 会長あいさつ</p> <p>3 議 事</p> <p style="padding-left: 20px;">(1)利用者負担について</p> <p style="padding-left: 20px;">(2)保育園等の優先利用について</p> <p style="padding-left: 20px;">(3)次世代育成支援行動計画(後期計画)について</p> <p>4 その他</p> <p>5 閉 会</p>
配付資料	<ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度以降の沼田市の1号認定利用者負担額(案)について ・保育園等の優先利用について ・沼田市次世代育成支援行動計画(後期計画)取組状況 ・利用定員の変更について ・今後のスケジュールについて

議事要旨

発言者	議事の経過及び発言の要旨
会 長	<p>1 開 会 2 会長あいさつ 3 議 事 (1)利用者負担について</p> <p>この件については、過日、専門委員会を開催し、各委員から意見をいただき専門委員会としての意見が集約されているので、専門委員会の委員長より報告をお願いします。</p>
専門委員会 委員長	<p>資料として「子ども・子育て会議専門委員会結果報告」をご覧いただきたい。委員会では、まず、市からの提案として、平成31年度までに公私立幼稚園を統一料金にするという案が示された(資料2ページ上段)。内容としては公私立幼稚園の利用者負担の差については統一するという事、統一するのは平成31年度というものであった。</p> <p>これについて専門委員会で協議した結果は同じページの下段に示している。不公平な状態は早く解消するべきであり、平成31年度統一では遅いと思われ、委員会では、平成28年度で公私立幼稚園の利用者負担を統一料金とするという案に意見は集約された。(子ども・子育て支援)新制度になるにあたって、様々な変更があることは周知しており、保護者は理解していると思われる。在園児の引き上げは行わないことから、段階的に上げるのではなく、来年度、上げるべきという意見である。</p> <p>階層の区分については、保育料の差について保護者が納得しやすいよう、C1からC3階層を区分する案とした。</p>
会 長	<p>報告についての質問等はあるか。質問等無いようであれば、専門委員会でまとめた意見については、委員会後、市当局に十分な検討をしていただくよう要請をしているので、市当局からの考え方について報告を受け、その後、議論をしていきたい。</p>
事務局	<p>市としては昨年度からの子ども・子育て会議及び専門委員会での意見を踏まえて検討を行い、別紙資料のとおり利用者負担(案)の案を示させていただく。</p> <p>資料1-1「平成28年度以降の沼田市の1号認定利用者負担額(案)について」 資料1-2「各年度の1号認定利用者負担額(案)」により説明。</p> <p>まず、公私立幼稚園の利用者負担については統一料金とすることに決定をしたい。統一までの期間については、過日の専門委員会でご意見をいただき検討を行ったが、やはり経過措置は必要であるとの結論に達し平成27</p>

年度入園児が卒園する30年度から引き上げを行い、31年度に統一料金とすることとしたい。保護者への周知期間等を考慮することと、公立幼稚園が行う各種サービスの検討期間を要するという理由である。

なお、階層区分の細分化については、専門委員会の意見を踏まえ分割する案として示している。

委員 まず、子ども・子育て会議の位置づけについて聞きたい。意見を聴くという会議ではないのか。委員会で集約した意見が反映されないというのはいかがか。

事務局 子ども・子育て支援法の定めにより施策の推進について、子ども・子育て会議で意見を伺うこととなっており、この利用者負担についても会議の意見を伺わせていただき、最終的には、公私のバランスを考え、また激変を避けること等を考慮し、市町村の判断により決定させていただきたいと考えている。

委員 同じ教育、保育を行うのに不公平ではないか。

事務局 平等にするまでの期間を取りたいということをご理解をいただきたい。

委員 このことは昨年の会議での懸案事項であったはずで、充分検討する期間はあったと思うが。

事務局 公私立の利用者負担統一に至るまでの検討期間を要したことをご理解いただきたい。

委員 経過措置の間は負担額が上がる人と上がらない人が混在し、余計に混乱するのでは。また、公立幼稚園のサービス検討期間を理由とするのであれば「いつまでに」を決めなければ進まない。サービスの充実は1年あればできるのでは。今のままの状態が続けば、委員としてここにいる意味が無い。

事務局 子ども・子育て会議は、市の今後のより良い施策のための意見をいただく場として貴重な会議であると充分認識している。今回、示させていただいた案は専門委員会からいただいた意見は充分検討させていただいた結果である。公立幼稚園の保育料を改めるということは市の制度を大幅に改めることであり、公私立の利用者負担を統一する方向は決定されており、そのための移行期間についてはご理解いただきたい。

委員 私立を下げて、公立と同じに段階的に上げていけばどうか。

委員 一度、下げたものを上げていくのは難しいのでは。

委員 利用者負担額は基本的な負担額であって、サービス分は含まれていないのであるから、移行期間が公立のサービスの充実を進めるための期間を考慮してのものであるなら必要ないのでは。利用者負担とサービスの充実は切り離して考えるべき。

専門委員会には保護者も参加している。委員会の結果は保護者の意見も入れて全会一致の意見である。市の案はそれを踏まえて検討したとは思えない。踏まえて決定したのであれば、市で議論した経過が全く見えない。

委員 専門委員会で勝手に進めたというようなとらえ方をされているようだが、委員会では少ない資料の中で委員全員で真剣に議論した結果である。

委員 保護者としては新制度が始まったときに、新制度に伴う変化があることは理解していた。新制度が始まってから時間を置かずに変更があるのなら、制度が変わったためと納得がいくと思う。先延ばしにするほど説明が難しくなるのでは。早めの変更がいいと思う。

委員 市の報告を聞くだけなら、会議の必要はないのでは。結果を文書で送ってもらうのでいい。

会長 議論のひとつは、いつ利用者負担を統一するかであるが、会議の意見を集約すると、新制度施行による変更であるなら平成31年度の統一では、やはり遅いのではないか、1年でも2年でも前倒しで負担額を統一することについて市に再検討を要望することによろしいか。遅くとも平成30年度、できれば29年度に統一していただくことを要望することで意見を集約したいが、いかがか。

委員 経過措置を短縮するのであれば、資料1-2「各年度の利用者負担額(案)」の平成30年度の表を使わないことになるので、段階的に上げることも無くなるのでは。

会長 では、示されている案のうち、平成30年度の表(利用者負担を段階的に上げていく経過措置の表)は使用しないで、平成29年度または30年度で統一することを要望するということで。

また、子ども・子育て会議の存在意義として意見を尊重していただくことをお願いしたい。

委員 平成29年度を目標にやっていただきたいが、もし、間に合わず30年度になるとときには早めに報告をいただきたい。今回のように、ぎりぎりの報告

とならないようにお願いしたい。

会 長 その点も要望する。

事務局 会議でいただいたご意見をもとに検討を行い、結果については文書で報告させていただきたい。

会 長 早急に検討し結論を出していただきたい。

(2) 保育園等の優先利用について

会 長 事務局から説明をお願いします。

事務局 資料2「保育園等の優先利用について」により説明。

会 長 説明のとおり確認いただくことでよろしいか。

委 員 (異議なし)

(3) 次世代育成支援行動計画(後期計画)について

会 長 事務局から説明をお願いします。

事務局 資料「沼田市次世代育成支援行動計画(後期計画)取組状況」により説明。
次世代育成支援行動計画(後期計画)が平成26年度をもって計画期間を終了し、その達成状況について報告する。子ども・子育て会議の意見を付して実績報告としたいと考えている。

委 員 たくさんの事業を行い、それぞれの事業が概ね達成しているにもかかわらず、理念(子どもが 親が 地域が元気！みんなで育てる沼田の子)に向けて結果が出たかどうか見えてこない。

事務局 事業それぞれの結果に加えて、総合的なまとめを加えることとしたい。

会 長 会議の時間に限りがあり、事業の取組状況について委員各位でご確認いただき事務局へご意見をいただきたい。期限はいつまでに。

事務局 9月中にお願いしたい。

(4) その他

・ 利用定員の変更について (報告)

会 長 事務局から説明をお願いします。

事務局	資料3「利用定員の変更について」により認定こども園1か所の利用定員の変更について報告。
事務局	・今後のスケジュールについて 資料4「今後のスケジュール」により説明
	5 閉 会